



プログラム

Opening Remarks

8:55～9:00

第1会場

今井 陽一（獨協医科大学 内科学（血液・腫瘍））

モーニングセミナー 1

9:00～9:50

第1会場

座長：中村 文美（獨協医科大学 内科学（血液・腫瘍））

「高リスク AML における移植前後治療を含めた治療戦略」

演者：名島 悠峰（がん・感染症センター都立駒込病院 血液内科）

共催：日本新薬株式会社

急性白血病 1

10:00～10:50

第1会場

座長：本田 晃（東京大学医学部附属病院 血液・腫瘍内科）

1. CPX-351 不応後に Venetoclax + Azacitidine 療法にて完全寛解を得た高齢 AML

赤木 舞（山梨大学医学部附属病院 血液・腫瘍内科）

2. 血小板低下及び凝固異常を伴わない好中球減少を契機に急性前骨髄球性白血病と診断された 1 例

大石 真帆（NTT 東日本関東病院 血液内科）

3. 多発髄外腫瘍による下肢麻痺で発症し悪性リンパ腫を疑ったフィラデルフィア染色体陽性 ALL の 1 例

苅部 彩南（国際医療福祉大学成田病院 血液内科）

4. 中枢性尿崩症を合併した細胞傷害性治療後の骨髄性腫瘍の 1 例

駒場 渉（NHO まつもと医療センター 血液内科）

5. 長時間作用型第 IX 因子定期補充療法で強力化学療法を完遂した血友病 B 合併 AML の 1 例

菅澤 義悠（日本大学医学部内科学系 血液膠原病内科）

急性白血病 2

10:50～11:40

第1会場

座長：市川 幹（NTT 東日本関東病院 血液内科）

6. KIT exon11 重複変異を認めた、全身性肥満細胞症合併 t(8;21)陽性急性骨髄性白血病

中藏 悠森（東京大学医学部附属病院 血液・腫瘍内科）

7. IL-7R-LYN 軸が制御する急性リンパ性白血病の CNS 浸潤機構の解明

濱田 源実（国立がん研究センター先端医療開発センター 新薬開発分野）

8. 検査所見の急激な変化を契機に分化症候群を疑い治療介入を要した急性前骨髄球性白血病

姫野 友梨香 (筑波記念病院 血液内科)

9. 脳出血を契機に診断され VV-ECMO 導入や ATRA 経管投与により救命し得た急性前骨髄球性白血病の 1 例

藤浪 淳至 (獨協医科大学病院 内科学 (血液・腫瘍))

10. ロングリードシーケンスで診断を得た UBTF::ATXN7L3 を伴う Ph 陰性 B-ALL の 1 例

本村 璃緒 (東京大学医学部附属病院)

ランチョンセミナー 1 11:50 ~ 12:40

第 1 会場

座長：遠矢 嵩 (獨協医科大学 内科学 (血液・腫瘍))

「再発・難治の LBCL/FL 治療 up to date ~T-cell engager の持つ可能性~」

演者：下山 達 (がん・感染症センター都立駒込病院 腫瘍内科)

共催：ジェンマブ株式会社/アッヴィ合同会社

特別講演 13:00 ~ 13:50

第 1 会場

座長：今井 陽一 (獨協医科大学 内科学 (血液・腫瘍))

「CAR-T 細胞療法の現状と今後：基礎から臨床まで」

演者：籠谷 勇紀 (慶應義塾大学医学部先端医科学研究所 がん免疫研究部門)

共催：ギリアド・サイエンシズ株式会社

多発性骨髄腫 13:55 ~ 14:45

第 1 会場

座長：半田 智幸 (獨協医科大学 血液・腫瘍内科)

11. Elranatamab 投与後に見られた遅発性パーキンソニズム

耕納 飛鳥 (東京科学大学病院 血液内科)

12. IsaVRd 療法中に妊娠反応陽性を呈した多発性骨髄腫の 1 例

品田 悠介 (新潟県立新発田病院 血液内科)

13. 自家移植後早期再発した難治性形質細胞白血病に対し Elranatamab が奏効した 1 例

清水 裕貴 (東京医科大学八王子医療センター 卒後臨床研修センター)

14. DKd 療法施行中に発症した glomerular microangiopathy の 1 例

堀米 佑一 (北里大学病院 血液内科)

15. 頭蓋底の髄外腫瘤に対し、照射後のエルラナタマブで縮小を維持している多発性骨髄腫の 1 例

山本 朝子 (横浜市立大学附属市民総合医療センター 血液内科)

座長：南陽介（国立がん研究センター東病院 血液腫瘍科）

「AMLにおける移植前後の治療最適化 ～分子標的治療・MRD・治療強度の再定義～」

演者：鬼塚真仁（東海大学医学部 血液腫瘍内科）

共催：住友ファーマ株式会社 オンコロジー臨床開発部

座長：山本豪（虎の門病院 血液内科）

16. 慢性リンパ性白血病（CLL）に対してアカラブルチニブ使用中に播種性クリプトコッカス症をきたした1例

小西萌和（北里大学 血液内科）

17. Ld療法が奏効したIgG型M蛋白関連クリオグロブリン血症性皮膚潰瘍の1例

荒井俊也（杏林大学医学部 血液内科）

18. ネフローゼ症候群にて発症し体液コントロールに難渋した軽鎖沈着症の1例

高橋佳奈（社会医療法人河北医療財団河北総合病院 内科）

19. 診断に難渋した播種性非結核性抗酸菌症に伴う血球貪食性リンパ組織球症の剖検例

内山宏明（埼玉医科大学総合医療センター 血液内科）

20. 難治性の原発性マクログロブリン血症に対するtirabrutinib投与中に合併した、大腸菌による化膿

藤井貴大（独立行政法人国立病院機構東京医療センター 血液内科）

座長：津島隆史（成田赤十字病院 血液腫瘍科）

21. 血管内大細胞型B細胞リンパ腫に対してCAR-T細胞治療を行った1例

桜井和也（筑波大学）

22. 難治性CMV感染症を契機に診断した先天性角化不全症に非血縁者間同種骨髄移植を実施した1例

杉本大貴（東京慈恵会医科大学 腫瘍・血液内科）

23. 同種移植後CHDF施行中のHHV-6脳炎に対するホスカルネット投与

白石夏央（自治医科大学附属さいたま医療センター 血液科）

24. 自家移植後早期に中枢神経再発を来した単形性上皮向性腸管T細胞リンパ腫に対し臍帯血移植で寛解を得た1例

村上静郁（虎の門病院 血液内科）

イブニングセミナー 1

17:35 ~ 18:25

第1会場

座長：塚田 信弘（日本赤十字社医療センター 血液内科，輸血部）

〔講演 1〕「Deep and Durable with IsaVRd—移植適応 NDMM における 4 剤療法の価値と治療継続の工夫」

〔講演 2〕「IsaVRd 療法をどう導入し，どう継続するか？—移植非適応 NDMM における実臨床での工夫—」

演者：〔講演 1〕 長尾 陸（東京慈恵会医科大学附属柏病院 腫瘍・血液内科）

演者：〔講演 2〕 堀米 佑一（北里大学医学部 輸血・細胞移植学）

共催：サノフィ株式会社

モーニングセミナー 2

9:00 ~ 9:50

第2会場

座長：高田 寛（群馬県済生会前橋病院 血液内科）

〔FLT3 変異同定から始まる AML 治療 ~ 予後と QOL の両立をめざして~〕

演者：細野 奈穂子（福井大学医学部附属病院 輸血部）

共催：アステラス製薬株式会社

悪性リンパ腫 1

10:00 ~ 10:50

第2会場

座長：松山 智洋（芳賀赤十字病院 血液内科）

25. CD20 低発現 DLBCL に Pola-R-CHP 療法が完全奏効した 1 例

近江 一太（国際医療福祉大学医学研究科 血液内科学）

26. 硝子体生検の遺伝子検査，生化学検査により診断に至った悪性リンパ腫の中樞神経および眼内再発の 1 例

風間 奈菜（筑波大学附属病院 血液内科）

27. EBV 陽性 T/NK リンパ腫と EBV 陽性 DLBCL を同時発症した MTX 関連リンパ増殖性疾患

小林 彩香（帝京大学医学部附属溝口病院 第四内科）

28. 歯肉腫瘍で発見された HIV 関連リンパ腫の 1 例

真田 美紀（新潟県立中央病院 初期研修医）

29. 濾胞性リンパ腫に上咽頭がんリンパ節転移が併存した 1 例

秦 希実（千葉労災病院 血液内科）

悪性リンパ腫 2

10:50 ~ 11:40

第2会場

座長：福山 朋房（国際医療福祉大学那須医療センター 血液内科）

30. 重篤な乳酸アシドーシスを合併した血管内大細胞型 B 細胞リンパ腫の 1 例

高橋 佑佳（北里大学病院 血液内科学）

31. Pola-R-CHP 療法と高用量 MTX により中枢神経病変制御が得られた血管内大細胞型 B 細胞リンパ腫

千葉 桃子 (獨協医科大学埼玉医療センター 血液内科)

32. オビヌツズマブとベンダムスチン療法後の維持療法中に原発性副腎不全・急性腎障害、免疫不全を認めた 1 例

中崎 久美 (国際医療福祉大学三田病院 悪性リンパ腫・血液腫瘍センター)

33. 病理解剖で全身臓器への腫瘍浸潤を認めた EBV 陰性アグレッシブ NK 細胞白血病

西脇 亮輔 (順天堂大学医学部附属浦安病院 血液内科)

34. 免疫性血小板減少症に対してリツキシマブ投与後に診断し得た副腎原発びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫

林 慶将 (春日部市立医療センター 血液内科)

ランチョンセミナー 2 11:50 ~ 12:40

第 2 会場

座長：田村 秀人 (獨協医科大学埼玉医療センター 血液内科)

〔講演 1〕「NDMM に対する Quadruplet の意義と課題を紐解く」

〔講演 2〕「二重特異性抗体 (Teclistamab/Talquetamab) の新時代」

演者：〔講演 1〕 上村 智彦 (社会医療法人原三信病院 血液内科)

演者：〔講演 2〕 石田 禎夫 (日本赤十字社医療センター 血液内科)

共催：Johnson & Johnson

悪性リンパ腫 3 13:55 ~ 14:45

第 2 会場

座長：鎌田 浩稔 (北里大学 血液内科学)

35. 妊娠後期に診断された古典的ホジキンリンパ腫に合併した自己免疫性脊髄炎

福村 聡史 (獨協医科大学埼玉医療センター 血液内科)

36. エプコリタマブ治療を受けた大細胞型 B 細胞リンパ腫患者における血清マグネシウムの臨床的意義

本間 巴菜 (東京慈恵会医科大学 腫瘍・血液内科)

37. SMILE 療法が有効であった EBV 陽性節性 T/NK 細胞性リンパ腫の 1 例

鷺見 一平 (山梨大学医学部附属病院 臨床研修センター)

38. 高度な細胞性免疫不全を背景に移植後早期より CMV 感染の管理に難渋した T 細胞性前リンパ球性白血病の 1 例

渡邊 吾利武 (千葉市立青葉病院 内科)

39. R-miniCHOP 療法が奏効した高齢者発症の肺リンパ腫様肉芽腫症

渡邊 嘉彦 (総合病院厚生中央病院 総合内科)

座長：鈴木 利貴央（東海大学 血液・腫瘍内科学）

「アンメットニースから読み解く多発性骨髄腫治療 ～新規治療戦略と実臨床導入～」

演者：菊池 拓（日本赤十字社医療センター 血液内科）

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社 メディカルアフェアーズ

座長：安永 愛（東京警察病院）

40. 寒冷凝集素症の加療中に赤芽球癆を併発した1例

半田 智幸（獨協医科大学 血液・腫瘍内科）

41. 濾胞性リンパ腫に合併した後天性赤芽球癆に対してモスネツズマブが奏効した1例

川上 陽也（信州大学医学部 血液・腫瘍内科）

42. 潰瘍性大腸炎の発症15年後にPIGA変異とU2AF1変異を認めた再生不良性貧血

栗原 碧唯（厚生中央病院 総合内科）

43. Waldenström's macroglobulinemia の治療中に再生不良性貧血を発症した1例

津島 隆史（成田赤十字病院 血液腫瘍科）

座長：中澤 英之（信州大学 血液・腫瘍内科）

44. 再発難治 TTP において治療抵抗性 inhibitor boosting を認めた1例

莊司 明宏（成田赤十字病院 血液腫瘍科）

45. リツキシマブ再投与とホスタマチニブで血小板数が維持されている高齢難治性免疫性血小板減少症の1例

安永 愛（東京警察病院 血液内科）

46. 免疫抑制療法とバイパス止血療法を併用したが、止血に難渋した後天性血友病 A

今井 陽平（東京都立多摩北部医療センター）

47. 急性胆嚢炎を契機に生じた LA により高度の凝固異常をきたし、診断および方針決定に苦慮した例

川上 史裕（まつもと医療センター 血液内科）

座長：丸山 大（公益財団法人がん研究会有明病院 血液腫瘍科）

「固定治療期間の Venetoclax 併用療法が CLL 治療にもたらす変化」

演者：湯田 淳一郎（国立がん研究センター東病院 血液腫瘍科/先端医療科）

共催：アッヴィ合同会社

座長：神田 善伸（自治医科大学内科学講座 血液学部門）

「慢性 GVHD 治療の新時代—エビデンスとリアルワールドに基づく診断と治療—」

演者：諫田 淳也（京都大学大学院医学研究科 血液内科学）

共催：Meiji Seika ファルマ株式会社

座長：錦井 秀和（東京大学医科学研究所附属病院 セルプロセッシング・輸血部）

48. CAR-T 細胞療法後に発症した治療関連 AML に対して同種造血幹細胞移植を行った 1 例

伊関 賢作（横浜市立大学附属病院 血液・リウマチ・感染症内科）

49. Liso-cel 輸注後に頸部浮腫を発症し、Dexamethasone 投与が奏効した DLBCL の 1 例

諫山 美咲（獨協医科大学病院 内科学（血液・腫瘍））

50. 同種移植後に特発性門脈圧亢進関連難治性腹水を発症しイブルチニブが奏効した 1 例

狩野 真由子（国立がん研究センター 造血幹細胞移植科）

51. 製造不良後の再アフエーシスを経て axi-cel で完全寛解に至った難治性 HGBL

森岡 立樹（帝京大学医学部 血液内科）

52. FDG 集積が乏しい多発性骨髄腫 CAR-T 後再発

中島 広大（自治医科大学附属病院 血液科）

座長：内山 倫宏（獨協医科大学埼玉医療センター）

53. リンパ性急性転化で診断された minor BCR::ABL1 陽性慢性骨髄性白血病

川杉 歩美（聖マリアンナ医科大学病院 血液内科）

54. Asciminib 耐性変異を伴う CML-BP に対し臍帯血移植を行った 1 例

川原 和大（虎の門病院 血液内科）

55. 妊娠中に発症した慢性骨髄性白血病に対し治療を行い妊娠継続し得た 1 例

白井 綾乃（昭和医科大学医学部内科学講座 血液内科学部門）

56. 持続勃起症を契機に診断され、アシミニブが奏効した慢性骨髄性白血病

渡部 美和（武蔵野赤十字病院 血液内科）

57. 病勢増悪に伴い筋肉内出血を繰り返した慢性骨髄性白血病

藤江 菜々子（東京医科大学病院 血液内科）

座長：池添 隆之（福島県立医科大学 血液内科学講座）

〔講演 1〕「骨髄不全から PNH 移行へのモニタリングの重要性」

〔講演 2〕「ピアスカイの有用性～C5 阻害剤開始タイミングと薬剤選択について～」

演者：〔講演 1〕 小原 直（筑波大学医学医療系医療科学 血液内科）

演者：〔講演 2〕 後藤 明彦（練馬光が丘病院 血液難病疾患センター/東京医科大学 血液内科学分野）

共催：中外製薬株式会社

座長：佐々木 光（獨協医科大学 内科学（血液・腫瘍））

〔CML 治療の up to date ～実臨床下におけるアシミニブの実際～〕

演者：高久 智生（埼玉医科大学病院 血液内科）

共催：ノバルティスファーマ株式会社

座長：白崎 良輔（帝京大学医学部）

58. 外科的切除後に在宅 blinatumomab 投与を行った肺ムーコル症合併急性リンパ性白血病

福家 和貴（聖マリアンナ医科大学病院 診療看護師技術部）

59. 急性骨髄性白血病に対する臍帯血移植後、アスペルギルス副鼻腔炎に続発して広範な脳梗塞を来した 1 例

荒尾 昇洋（虎の門病院 血液内科）

60. IVLBCL の加療中に発症した *A.tubingensis* による侵襲性アスペルギルス症（IA）の 1 例

小山 玄太郎（総合病院国保旭中央病院 血液内科）

61. *Streptococcus mitis* による緑色連鎖球菌ショック症候群を呈した 2 症例

杉浦 瑛世（長野赤十字病院 血液内科）

座長：佐々木 光（獨協医科大学 内科学（血液・腫瘍））

62. Late-onset SOS の診断補助および治療効果判定に肝エラストグラフィが有用であった 1 例

澤田 陽花（虎の門病院分院 血液内科）

63. Evans 症候群と鑑別を要した後天性血栓性血小板減少性紫斑病の 1 例

蓮池 佑紀味（土浦協同病院 血液内科）

64. 結腸がん術前スクリーニングで発見された後天性第Ⅴ因子欠乏症

宮内 波奈（独立行政法人国立病院機構埼玉病院 血液・膠原病内科）

65. COVID-19 感染後に発症した後天性血友病 A の 1 例

吉村 恵悟（長野赤十字病院 臨床研修センター）

イブニングセミナー 3

17:35 ~ 18:25

第 3 会場

座長：多林 孝之（埼玉医科大学総合医療センター 血液内科）

「再発難治性多発性骨髄腫における新規免疫療法の最適化：エルラナタマブの位置づけ」

演者：皆方 大佑（自治医科大学内科学講座 血液学部門）

共催：ファイザー株式会社

Closing Remarks

18:25 ~ 18:30

第 1 会場

今井 陽一（獨協医科大学 内科学（血液・腫瘍））